

【 画像情報システム 部門】

● 画像情報システムとは？

X線写真やCT・MRなど病気の診断や治療のために撮影された画像を、ネットワークを通じて受信・管理し、迅速かつ正確に読影/診察室へ画像配信するためのシステムのことです。

検査結果画像は画像サーバーへと蓄積され、検査終了後と同時に各科外来で閲覧することが可能です。また、蓄積された画像データは長期間保存されているため、前回の検査結果画像等と比較しながら診断することにより、診断・医療の質の向上を図っております。

病院システム全体もアナログからデジタルへ（紙カルテから電子カルテへ、フィルムから画像データへ）と変わりました。今や診療には絶対に欠かすことのできない画像データを迅速かつ正確に読影できる環境作りを第一に考え、医療サービスの向上に貢献しています。

● 装置（使用機器）

RIS（Radiology Information System：放射線部門システム）

[富士通製 DrABLE-EX V4]

PACS（Picture Archiving Communication System：医療情報管理システム）

[PSP製 EV Insite / EV Report]

検像端末

[PSP製 EV Confirm net]

インポーター

[Array製 AOC/Preludio]

[PSP製 EV Importer]

パブリッシャー

[CODONICS製 Virtua]

[EPSON製 Disc Producer PP-100 II]

